

2016年度 第17回宝塚市子ども議会

第1回事前学習会(7月21日)



井上副市長から一人ずつ委嘱状の交付を受けたあと、自己紹介をしました。



よろしく
お願いします！

学校名、学年、名前を言って、あいさつをします。少しきんちょう・・・



みんなの中から、議長と副議長を決めます。

やりたい人がたくさん！積極的に手が挙がり、じゃんけんで決めました。



議長は関西学院初等部6年の岸本幸音さん、
副議長は安倉小学校6年の山本羽音さんです。
二人には当日の議事進行をしてもらいます。



講師の浜田進士先生によるワークショップ

『子どもには聴いてもらえる権利がある』を受けて、
子どもの権利について学びました。

近くのお友達と意見交換をして・・・

へえ～、
なるほど・・・



色んな考えの
人がいるなあ～



休憩のあと、6～7人ずつのグループ班に分かれて、グループ学習をしました。



➡ 1班はグループ名「結」。
市のとりくみと学校生活の改善について、話し合いました。
学校のことだけでなく、熊本地震の被災者支援や子ども議会のことなど、たくさん意見が出ました。

➡ 2班はグループ名「A☆Z☆T」。
これは“あんぜん隊”の略だそうです。
通学路や信号の設置など、子どもたちが安全に生活するために話し合いました。



➡ 3班はグループ名「宝塚のいいところもつとふやし隊」。
公園や子どもの居場所、学校を快適にすることで、
子どもたちの笑顔があふれ安心してすごせる市になるよう、
一緒に考えました。

4班はグループ名「輝く未来」。
交通安全のことや環境のこと、きれいで安全な町づくりを
するために、色々なアイデアを出し合いました。 ➡



3時間近くの事前学習会を終えて、少し疲れた様子・・・
でも最後まで集中力を切らず、がんばりました！
今日の話合いをもとに、各グループのリーダーが原稿を書いてきてくれます。

わずか3日という短い期間で、さっそく書いてくれた原稿です！びっしり！



第2回事前学習会(7月26日)

市議会の議長・副議長さんにごあいさつをしました。



皆さんの後ろに、
歴代の議長の写真が飾って
ありますよ

本番の日に使う議場へ行って、練習とリハーサルをしました。



前回に引き続きグループ学習をして、リーダーが書いてきてくれた原稿をみんなで完成させます。
ラストスパート、がんばらなくっちゃ～！



こうした方が
いいんじゃない？



この方が
分かりやすいかな

全てのグループの原稿が無事に完成し、あとは本番を迎えるのみ・・・

第17回子ども議会(8月18日)

本番の様子は、後日お送りする会議録や、
インターネット中継のDVD を見て下さいね。
会議録はカラー版で、市のホームページにも掲載
する予定です。

ページID : 1001063 で検索してください。

良い経験に
なりました！



～最後に～

子ども議会って？子ども委員会って？

宝塚市では、子ども条例の趣旨をふまえて、「子ども議会」と「子ども委員会」を実施しています。

どちらも、子どもたちにまちの仕組みや実態を知ってもらい、政治や行政に関心をもってもらうこと、そして、子どもたちの視点からまちづくりについて意見を聴いて、市の仕事に反映させることが目的です。

子ども議会は今年度で第17回を数え、昨年度までの子ども議員と合わせて、これまでに673人の子ども議員が誕生しています。

これまでたくさんの意見をいただけてきましたが、その中で実現したものとしては、市立の小中学校の冷房化や街路灯の設置などがあり、昨年度も歩道の白線の引き直しや、ぼい捨て禁止のパネルの設置などが実現されました。

いただいた意見の中には、実現が難しかったり、すぐにはできなかつたりすることもあります。みなさんの声はしっかりと受け止めていきたいと考えています。

子ども条例って、知っていますか？

小学4年生・中学1年生向けに、子ども条例のパンフレットを配布しています。

条例というのは、宝塚市の法律、つまり宝塚市の約束ごとです。

子どもたちが健やかに育っていくように、「市役所」「学校」「地域の人」などの役割が書かれています。

その第14条に、「市は、子どもも社会の一員と認め、子どもたちが持っている思いを発表する場所をつくります」とあります。これが、「子ども議会」や「子ども委員会」です。子ども議員や子ども委員が、市内の子どもの代表として、子どもの思いを市長や教育長に伝えています。

子ども議会と異なり、子ども委員会は誰でも応募できます。興味のある人は、ぜひ参加してみてくださいね。詳しくは市のホームページをご覧ください。

(お問い合わせ先)

宝塚市役所 子ども未来部 子ども政策課

TEL (0797) 77-2419 (直通) / FAX (0797) 77-2800

E-Mail : m-takarazuka0051@city.takarazuka.lg.jp